

一般質問発言通告書

発言順位 2番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和7年6月10日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 3番 村田 耕一

質問事項1 ウェルビーイング実現への交付金・補助金の活用について

具体的な内容

ウェルビーイング実現のため要望を踏まえて伺う。

- 国から令和7年度5月予備費で重点支援地方交付金の追加額1,000億円が示されたが三島市への予定額はいくらか。また提示されている推奨メニューをふまえて何を実施するのか伺う。
- 路線バスで低床ノンステップバスへの導入補助金を設定できないか。
- 高齢者地域居場所運営継続支援として補助金の設定ができるか。

質問事項2 子育て教育環境

具体的な内容 令和6年に日本の出生数が70万人を下回った。これは国の推計より15年も早い水準であり政府は2030年までがラストチャンスとしている。社会が、1人1人が、子育てを応援していきたいと考え伺う。

- 小学校遠距離通学におけるスクールバス対応をすべきではないか。
- 物価高騰による給食材料費が増える中、給食費の約12%は市が負担している。少子化が深刻となり社会で子育てを応援するため給食費寄附型クラウドファンディングはどうか。
- こども誰でも通園制度の試行的利用開始が7月1日からなされ令和8年度から本格実施だが、三島市の保育園、認定こども園で実施の見通しを伺う。
- この制度開始で保育士の負担が増えると思うが、その対策はどう考えているか。
- 一時預かり保育事業と並行して行われるのか、両方利用できるのか。
また、試行期間においては月に10時間までの利用となっているが、令和8年度からはどうなるのか。さらに、現在15人ほどの申請があるようだがどの程度の利用者数を想定しているか。
- 国の総合支援システムで申し込みをするが、費用支払いのキャッシュレス化は図れるか。

質問事項3 同報系防災行政無線のデジタル化

具体的な内容

既存のアナログ波の無線からデジタル化再整備工事が令和6年度から令和9年3月31日までの予定で行われる。更新によって聴こえやすくなるとのことだが、その詳細とスケジュールを伺う。

- 周囲の雑音を57デシベルと設定し、64~67デシベルであれば聴こえるとしている。防災無線が必要なのは雨が激しい時などであり、この57デシベルの設定はどの状態での設定か。
- 音達範囲が従来のものよりどの程度広がるのか。
- 地区放送にも使えるとはどういうことか。
- デジタル化の周知はなされているか、また工事のスケジュールを伺う。